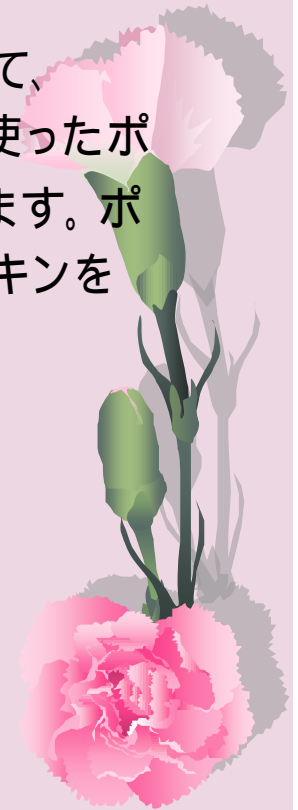


グランドパッキンの締め方

ポンプでよく使われている軸シールには、メカニカルシールとグランドパッキンがあります。メカニカルシールは、漏れがほとんどなく、長寿命で、高圧にも耐えるという利点があります。また、グランドパッキンは、漏れ量を多くしなければならないが、低価格で取扱いが容易です。

1. グランドパッキンの材料

グランドパッキンの材料は、多くの場合、炭化繊維や炭素繊維を母材として、PTFE、黒鉛、潤滑剤を含浸したものです。したがって、グランドパッキンを使ったポンプでは、ポンプ取扱液に、不純物となる炭素や潤滑油が微量混じり込みます。ポンプ取扱液に不純物を混入させたくない場合、PTFE材だけのグランドパッキンを使います。

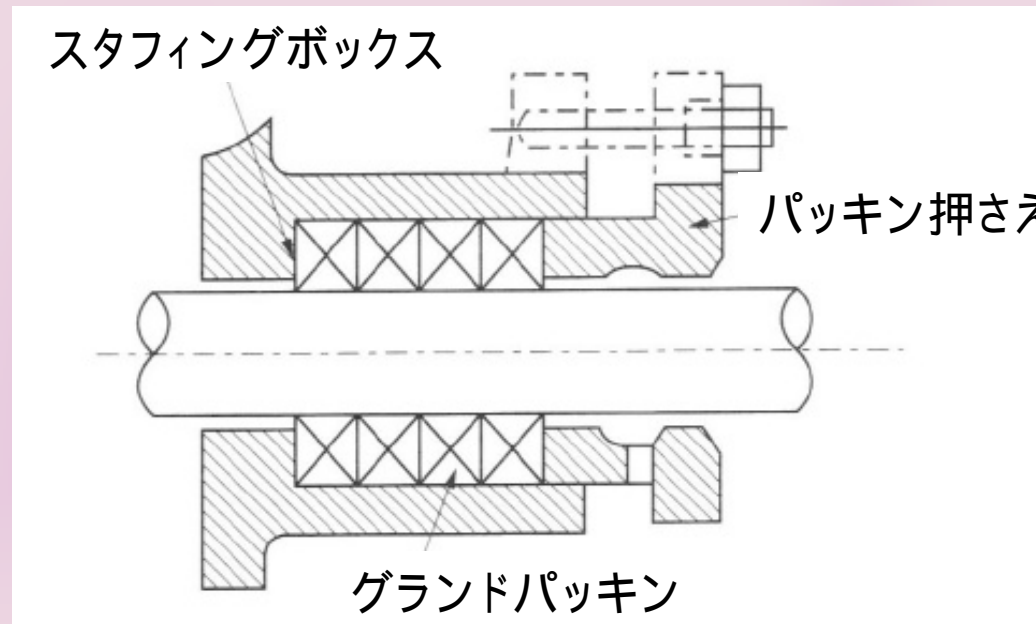


グランドパッキンの締め方

2. グランドパッキンの締め方

グランドパッキンは、ナットを使ってグランド押さえを押しながら締めていきます。まず、ポンプの組立のとき、グランドパッキンをかなり硬く締めておきます。そして、ポンプを起動後、さらにナットを使って適量の漏れ量になるまで締めていきます。

しかし、PTFE材だけのグランドパッキンを使った場合、グランドパッキンの締め方に注意が必要です。ポンプの組立のときにはパッキン押さえが触る程度に締めておき、ポンプを起動後、30分ほどかけて徐々に締めていって、適量の漏れ量になるようにします。



Copyright(C) 外山技術士事務所

